

## 目 次

### I. 総括研究報告

がん検診の精度管理における指標の確立に関する研究 ----- 1-8

高橋 宏和

### II. 分担研究報告 ----- 9-54

1. 市町村におけるがん検診の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析  
—肺がん検診における胸部 X 線検査の判定基準に関する読影医の意識調査—

佐川 元保

2. 地域保健健康増進事業報告による子宮頸がん検診での要精検者数の妥当性と  
その検証結果の活用に関する研究

齊藤 英子・青木 大輔・森定 徹

3. 新型コロナウイルスによる福井県内における大腸がん検診への影響～感染拡大2年目の検討～

松田 一夫

4. ブレスト・アウェアネスの啓発に関する研究

笠原 善郎

5. 肺がん検診喀痰細胞診の現状分析

中山 富雄

6. 住民検診（胃がん検診）の精度管理手法の開発及び精度管理データの解析に関する研究

加藤 勝章

7. がん検診事業評価に関する現状把握及び対応検討：  
レセプトを用いたがん検診精検受診率把握の検討

小川 俊夫

8. 職域での精度管理指標の確立に関する課題整理

立道 昌幸

9. がん検診におけるプロセス指標基準値の設定

雑賀 公美子・斎藤 博・祖父江 友孝

10. 職域検診における自己採取子宮頸がん検診実施状況と健康保険組合の特性に関する調査報告

細野 覚代

11. 大腸がん検診精検受診率の向上を目指した、県主導による精度管理体制の構築

町井 涼子・高橋 宏和

### III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 55-58